

夏休みを迎えて

校長 井木 みつる

いよいよ明日から、子どもたちにとって待望の夏休みに入ります。夏休みは、長い休みにしかできない様々な体験をする絶好のチャンスです。夏休みをどのように過ごすか、ぜひ親子で話し合ってください、実りあるものしていただきたいと思います。規則正しい生活はもちろんのこと、心で感じたり、身体で体験するような経験をたくさんさせてあげてください。

そして、夏休みの思い出を絵日記や作文、自由研究などにまとめられると素晴らしいですね。子どもたちがいろいろなことに挑戦して、心身ともにたくましく成長してくれることを期待しています。

さて、6月末の地域懇談会では、地域での子どもたちの様子から、水辺での事故などを心配する声、また田んぼや畑を大切にすることを教えてほしいといった要望をいただき各学級で指導いたしました。

ただ、夏休みは地域で遊ぶ機会も多くなります。子どもの安全を守るために、自転車や水辺での事故、子どもを狙った事件などにも十分な注意が必要です。子どもだけで遊びに出かける場合は、万が一のことを考えて行動できるように、ご家庭でも声をかけてあげてください。

それでは、2学期の始業式で成長した子どもたちと元気なあいさつができることを楽しみにしています。健康と安全に気をつけ、楽しい夏休みを過ごしてください。

